

教育委員会点検・評価報告書

(平成30年度評価)

恵那市教育委員会

目 次

第1章 点検・評価制度の概要

- 1 点検・評価の目的4
- 2 点検・評価の対象4
- 3 点検・評価の方法5

第2章 教育委員会会議等の点検及び評価6

- 教育行政評価委員会からの意見9

第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価12

- 教育行政評価委員会からの意見18

(参考資料)

- ・ 恵那市教育委員会点検評価実施要領22
- ・ 恵那市教育委員会組織図25
- ・ 平成30年度恵那市教育委員会提出議案等について26

第1章 点検・評価制度の概要

1. 点検・評価の目的

恵那市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会の主要な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進いたします。

【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規程により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象

教育委員会は、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」（平成21年4月1日決裁）に基づき、平成30年度の教育委員会の事務事業等について、次の内容の点検・評価を実施しました。

- (1) 教育委員会の活動状況に関する事項
 - ア 教育委員会の会議の実施状況
 - イ 教育委員会の調査活動の状況
- (2) 事務事業の執行状況に関する事項
 - ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況
 - イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果
- (3) その他教育委員会が必要と認める事項

3. 点検・評価の方法

点検及び評価にあたっては、次の評定基準により、達成度についてその評価を行っております。

評定区分	評 定
A	目標を大きく上回る実績
B	目標をやや上回る実績
C	目標どおりの実績
D	目標をやや下回る実績
E	目標を大きく下回る実績

なお、地教行法第26条第2項に規定されている「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」に基づき、評価委員会を設置し、評定結果に対する意見の聴取を行いました。

<恵那市教育行政評価委員>

(敬称略／氏名五十音順)

役職名	氏 名	公 職 等
委員	市川 克広	恵那市PTA連合会代表
職務代理者	遠藤 茂樹	保護司
委員	坪井 弥栄子	地域自治区会長会議代表
委員	長谷川 満	恵那市小中学校校長会会長
委員長	林 達夫	社会教育委員会委員長

第2章 教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況	<p>開催回数</p> <p>定例会議 12回 (12回)</p> <p>臨時会議 1回 (2回)</p> <p>審議件数</p> <p>議案 34件 (17件)</p> <p>うち可決したもの 34件 (17件)</p> <p>協議事項 4件 (2件)</p> <p>報告事項 112件 (95件)</p> <p>その他教育長・教育委員報告 12件 (12件)</p> <p>※ () 内は前年度実績</p> <p>※議案案件の詳細については別紙に掲載</p>	<p>月1回の教育委員会定例会を開催し、議案審議及び協議、報告を行い、委員による意見交換が行われた。</p> <p>議案は、新たに、こども園、小・中学校空調設備導入検討委員会設置要綱の制定など条例・規則等の改正により、昨年より増加した。その他は予算関係が主なものである。</p> <p>重点目標については、主管課から各5項目の課題、実施方策及び進捗状況について説明を受け状況を確認した。</p> <p>また、中山道広重美術館ではフリーライダーの影響もあり、観覧者数について20,515名、前年度から約440名の増加。スケート場においては、入場者数82,282名と前年度と比べ約15%増加するなど、利用状況を把握した。</p> <p>【評価】</p> <p>C</p>
調査活動等の状況	<p>1. 市外視察</p> <p>平成30年10月11日(木) ~ 12日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根城 ・彦根市立図書館 ・草津宿本陣 ・草津市立笠縫小学校 <p>2. 市内視察等</p> <p>平成30年5.6.7.9.10.11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問 22校 	<p>市外視察は彦根城と彦根市立図書館、草津宿本陣、草津市立笠縫小学校を視察した。</p> <p>彦根市では、歴史的な城郭の様子や図書館の活用状況などを視察。</p> <p>草津市においては、ICT教育の先進地である草津市立笠縫小学校を訪問。タブレットなど電子媒体を積極的に使い、児童は出題された問題にタブレット端末で大型モニターへ解答を送信し、児童がそれを用いて</p>

	<p>平成 30 年 5. 9. 10 月 ・運動会、体育祭 平成 30 年 6 月 16 日（土） ・「少年の主張」大会</p> <p>平成 30 年 6 月 30 日（土） ・恵那市中学校総合体育大会 平成 30 年 8 月 26 日（日） ・生涯学習フォーラム 平成 31 年 1. 2 月 ・学校と市教委懇談会 21 回 平成 31 年 1. 2 月 ・中間まとめの会 3 校 平成 31 年 3 月 ・小中学校卒業式</p> <p>3. 岐阜県市町村教委連研究総会 平成 30 年 11 月 9 日（金） 美濃市</p>	<p>発表する授業を実施していた。この授業形態は全小中学校にタブレットを導入した恵那市の I C T 教育推進の参考となった。</p> <p>また、草津市は江戸時代の東海道と中山道が合流する地点にあり、国指定の史跡でもある貴重な本陣が現存している。史跡保存の様子から、当市における古い町並みや行在所などの保存活用の参考になった。</p> <p>学校訪問、行事に教育委員が積極的に参加、出席。教育現場の状況や実際の授業の様子を参観して、教職員の声に耳を傾け、現状の課題の把握や指導に努めた。</p> <p>【評価】</p> <p style="text-align: center;">B</p>
<p>その他の事項</p>	<p>恵那市議会総務文教委員と語る会 平成 30 年 10 月 3 日（水） ○意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクール（現状と今後の方向性）について ・教育における、I C T 活用の推進について ・恵那市の特色ある学校教育【生涯学習、ふるさと学育（伝統芸能の継承）、道德教育の現状】について ・教職員の過重負担軽減について ・全国学力テストの結果を受け、今後の恵那市の教育のあり方について <p>総合教育会議 ○第 1 回</p>	<p>総務文教委員と語る会では、各テーマについて説明をするとともに、教育委員会の考え方、方針について、現状の説明をした。</p> <p>委員との意見交換により、情報を共有できた。</p> <p>総合教育会議では、各テーマについて説明。特に I C T 教育に力を入</p>

	<p>平成 30 年 6 月 27 日（水）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 恵那市教育総合会議について ・ 恵那市におけるいじめの防止等のための基本的な方針について ・ ICT教育について <p>○第 2 回</p> <p>平成 31 年 1 月 30 日（水）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員及び保育教諭の確保について ・ 市長と中学生との交流について <p>第 1 回</p> <p>恵那市 P T A 連合会研究大会</p> <p>平成 31 年 1 月 19 日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会「大学入試改革とスタディサプリ活用」 ・ 講演会「子どもは大人の後輩ですか？」 	<p>れており、ICTの活用により、当市の児童・生徒の学校の学力向上や、当市の人口減少の抑制につながるのではなど、ご意見をいただいた。今後も総合教育会議を通して、市長と教育委員会で十分な意思疎通を図り、教育課題の情報共有を図っていく。</p> <p>市 P T A 連合会のスローガン「子どもを育み、守り、地域とつながろう」を掲げ、第 1 回の研究大会を明智かえでホールで開催。</p> <p>（株）リクルートマーケティングパートナーズの方が講師となり、「大学入試改革とスタディサプリ活用法」をテーマに学習支援システムについて学んだ。</p> <p>また講演会では岐阜県初の義務教育学校である大野郡白川村立白川郷学園の水川和彦校長を招き「子どもは大人の後輩ですか？」を実施。P T A 役員をはじめ、教職員、学校運営協議会委員、一般の方など 1 3 8 名が参加。今後の教育の在り方について学んだ。</p> <p>【評価】</p> <p style="text-align: center;">B</p>
--	--	---

【教育行政評価委員会からの意見】

1. 教育委員会の活動状況について

(1) 教育委員会会議の実施状況

- ・教育委員会会議が例年通り確実に行われていることについて、「当たり前ができる。」ことを評価したい。
- ・例年通りの内容が確実に審議されていること。特に、今までと異なる内容、空調設備について子どもの側に立って考えられていることは、今後もこの姿勢で取り組んでほしい。
- ・学校教育だけに重点がおかれるのではなく、各課の課題や方策、進捗状況などについても、理解し検討されていることは、各課所属職員の励みとなる。その成果が中山道広重美術館やスケート場の入場者数増加につながる取り組みの工夫によるものと評価したい。
- ・成果、課題の記述の仕方が以前と異なり、具体的になり分かりやすくなった。これも事務局の記述の仕方の工夫であり、読み手の立場に立った記述の仕方に変容してきたのだと評価したい。
- ・各学校にいじめ対策委員会があると思うが、それがどのように機能しているか教育委員会は把握しておく必要がある。
- ・教育委員会の重点目標の進捗状況、各園小中学校の状況、各施設の利用状況など毎月報告されており、現状把握に努められている。さらに各施設の努力で利用者増の成果が上がっていることが伺える。
- ・子ども達の健康管理の為、こども園、小中学校の空調整備について進捗状況を報告されており、安心して教育が受けられる環境が出来ることを確認した。
- ・放課後等児童の健全育成指針についての報告があり、女性活躍社会に向けて更なる応援が必要であることを認識した。
- ・放課後のこどもの居場所づくり、学童保育と放課後こども教室の在り方について、子育て支援課と連携し、教育委員会で検討することが大切である。

- ・いじめ防止に関して、恵那市としての対策をとることが大切である。
- ・審議件数が昨年度と比べ、倍増している。理由を記載するとよい。
- ・各園小中学校とも、教育行政状況など充実されている。今後も継続していくべきである。
- ・いじめ防止の具体的な取り組みについて考えることが重要である。
- ・今年は通学事故問題、熊出没被害、いじめによる自殺など問題が多く、教師も保護者も大変な毎日である。PTA連合会としても連携を密にして協力したい。
- ・会議の回数は適切であると考ええる。
- ・中山道広重美術館、クリスタルパーク恵那スケート場と教育とを結びつけていることは評価できる。

(2) 調査活動等の状況

- ・教育委員の方々がこまめに学校を参観していただき、子どもの姿や職員の様子、笑顔か、疲れていないか、言葉遣いなどについて実際に観察されていることに敬意を表したい。学校だけではなく、各課の施策についても現場を参観し、職員をねぎらっておられると思う。
- ・市外視察については、例年通り恵那市の教育や文化推進などに活かされる視察場所を選ばれており、恵那市の教育のレベルアップを図る指導が楽しみである。
- ・市議会の総務文教委員との懇談では、教育委員会の教育理念具現について理解を図られ、協力を得られる努力をしておられる。これからも、総務文教委員からの積極的な協力を得られるように更に努力してほしい。
- ・総合教育会議では、市長と教育委員会が足並みをそろえて恵那市の教育や文化行政を推進していくように、教育委員主導で会議を進めてほしい。
- ・市外視察については、恵那市にも現存する本陣をはじめとする文化財保護の観点からも参考になる。また電子媒体を積極的に使う授業は、市内全小中学校にタブレット

トを導入したICT教育を推進する視点からも参考になる。

- ・市内視察では、学校訪問や行事等に積極的に参加し、現状の課題の把握に努めている。教育委員の訪問は、先生方をはじめ、児童・生徒、保護者の励みになるため、継続していただきたい。
- ・学校と市教委懇談会を多く開催しており、出された課題について、教育委員会会議で話題にするとともに、市内各学校に情報を提供し、市内全学校の共通した課題にしていきたい。
- ・恵那市PTA連合会研究大会は大変好評であり、継続した取り組みをこれからも期待する。
- ・ICT活用推進計画において、パブリックコメントでの意見を反映し、確実に実行されるよう、教育委員会でもチェックしていただきたい。
- ・総合教育会議については、長時間ではなく短時間で、回数を増やして開催し、地域の問題を恵那市全体でどう考えていくかをテーマにしてもよいのではないかと思う。
- ・新しいコミュニティスクールの充実について、更なる推進を図ってほしい。
- ・学校訪問や行事に参加され、直接話を聞き、困っていること、嬉しいことを理解し話題にしていただけることは、今後も継続していただきたい。
- ・情報発信については、教育委員会、全保護者、PTA連合会などが正確な情報を早めに適切に提供することが好ましい。
- ・ICTから提供される情報やアプリを教育に有効に活かすという視点から、先進地域を視察することはとてもよい。

第3章 平成30年度 教育委員会事務事業の執行状況 点検評価シート

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
安心して暮らす (安心して子どもを育てる)	こども園教育・保育推進事業	1,059,694	<p>こども園(15園)では、園児一人一人の発達に応じて「生きる力」の基礎となる資質・能力を一体的に育むことを目的に、恵那市幼児教育の共通の取り組みとして4本の柱(あいさつ、読書活動、英語遊び、特色ある園活動)を掲げて教育・保育を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費(職員74人、一般職非常勤20人、臨時的任用139人) ・報償費(研究会等謝礼) ・旅費(一般職非常勤職員・臨時的任用職員通勤費他) ・需用費(消耗品費、光熱水費、修繕費、賄材料費) ・役務費(通信運搬費、電話料、手数料、保険料他) ・委託料 <ul style="list-style-type: none"> 保守点検委託料(建物維持管理保守等) 業務委託料(指定管理委託料等) ・使用料及び賃借料(器具借上料、土地借上料、複合機借上料) ・原材料費(こども園砂場用の砂他) ・備品購入費(保育備品、絵本購入他) ・負担金補助及び交付金(災害共済給付掛金、通園助成補助金他) ・公課費(岩村、山岡こども園 園バス重量税) 	C
	教育・保育施設支援事業	243,505	<p>私立保育所2園と保育の実施に関する委託契約を締結し、園の運営費として国の基準により算出した委託料を支払った。 認可小規模保育事業所1カ所に運営費の交付を行った。 私立保育所改築に伴う施設整備補助金の交付を行った。 保護者の利便性を図るため、市外私立保育所等(4園)への広域入所を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料(市内私立保育所2園等) ・負担金補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 延長保育事業補助金 保育所等整備事業補助金 認可保育所運営費 ・償還金利子及び割引料 	C
	こども園建設事業	698,608	<p>平成29年度に引き続き、おさしま二葉こども園園舎建設工事を行い、10月末に完成した。また園舎周辺整備工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費(消耗品費、印刷製本費) ・役務費(手数料) ・委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施工監理業務 ・工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> 建設工事(建築工事) 建設工事(電気設備工事) 建設工事(機械設備工事) 建設関連工事 ・公有財産購入費 ・備品購入費 ・補償、補填及び賠償金 	C
	私立幼稚園支援事業	28,190	<p>私立幼稚園授業料について、公立こども園等との格差是正を目的に就園奨励費補助金を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 182人 	C
まちの魅力を高める (歴史・文化を生かす)	伝統芸能保存伝承事業	7,050	<p>恵那市伝統芸能大会開催費の負担、伝統文化保存育成事業への助成を行い、伝統芸能の保存伝承活動への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわむら城跡新能実行委員会への補助 ・(公財)恵那市文化振興会に伝統文化保存育成のための支援を行う。 ・第29回恵那市伝統芸能大会事業への補助 ・第18回岐阜県獅子芝居公演他負担金 	C
	文化財の調査・保存・活用事業	182,482	<p>国指定の文化財である岩村本通り伝統的建造物群保存地区の保存・活用事業として地区内の建造物などの修理・修景工事に対する補助を行った。 岩村町城山地区内の立木の伐採事業や上矢作町大船神社松並木の松食い虫駆除の実施など、文化財の保護と景観整備を行い、観光資源としての保存・活用に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財10件 岐阜県指定文化財43件 市指定文化財332件 ・岩村町本通り町屋活用施設指定管理業務 ・旧三宅家指定監理業務 ・岩村歴史資料館管理運営業務 ・公有財産購入(岩村町宇城山3-35他275,000㎡を取得) ・岩村町本町伝建地区保存修理事業補助 ・岩村町秋祭行事保存会に対する補助 など 	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
まちの魅力を高める (歴史・文化を生かす)	美術館管理運営事業	53,715	(公財) 中山道広重美術館に指定管理業務委託を行い、適正な管理運営に努めた。企業3社のご支援により金曜日の入館料を無料とするフリーライダーの実施。入館者が2万人を超えた。 浮世絵を中心とした特別企画展を3回、企画展を5回開催した。このほかに、各種講座の開講や子ども版画コンクールなどの教育的普及事業も実施した。 ・指定監理業務 ・備品購入(浮世絵購入) ・財団運営補助	B
便利に暮らす (移動手段を充実する)	遠距離通学等対策事業	78,305	遠距離通学児童・生徒の安全な登下校のため、スクールバスの運行と定期券回数券の交付に加え、公共交通機関やスクールバスの利用ができず自家用車で送迎している保護者に対し、通学補助金を交付した。 ・需用費 消耗品・燃料費・光熱水費 ・役員費 通信運搬費・手数料・保険料 ・スクールバス運転業務委託 ・使用料(恵那北中学校借上料) ・スクールバス購入費(山岡小2号車) ・通学補助金(15人) ・公課費	C
いきいきと暮らす (学ぶ力をつける)	高等教育振興事業	6,484	市内高等学校の魅力を高めるため、高校と企業が連携し魅力ある高校づくりを支援することに加え、恵那南高校に明知鉄道で通学する生徒に通学定期の半額補助を行った。 市内の中高生を対象に、音楽を通じた交流を開催。 ・コーディネーター賃金 ・ALTによる英会話講座報酬 ・中高生のための音楽の集いポスター作成 ・委託料(6次産業教育推進業務委託等) ・通学費補助事業(89人)	C
	学校教育研究事業	13,190	教員への適切な指導、援助を充実させ、教育における今日的な課題に対応し、教育の資質向上と教育内容の充実のためテーマに基づく研究に取り組み、学校教育の向上を図った。 ・研究指定校事務費等 ・ハイパーQ U・知能検査等 ・キャリア教育保険料等(職場体験損害賠償保険等) ・パワーアップセミナー等講師謝礼 ・岐阜県小中学校教育研究会等負担金 ・副読本、研究所だより等印刷費 ・その他	C
	特色ある教育研究事業	44,492	特色ある教育推進のため、外国語指導助手の導入。6人の外国人講師を各小中学校に配置して巡回し、英語教育および外国語活動の充実を図った。また学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援、スケート教室の開催、P T A連合会補助、家庭教育学級運営補助等を行った。 ・スケート教室の開催 施設使用料 バス借上料 ・外国語指導 社会保険料等 A L T相談員賃金 J E T外国青年招致事業人員割会費等 A L T報酬 A L T相談員通勤費等 傷害保険料 ・ふるさと魅力体験事業 ・P T A連合会補助 ・家庭教育学級運営補助 ・学校図書館維持運営費 ・東濃地区教育推進協議会分担金等 ・総括指導相談員賃金 ・その他	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
いきいきと暮らす (学ぶ力をつける)	教育発達相談支援事業	42,945	<p>専門相談員を配置して、発達障がいに係る相談業務および発達検査を行うことにより、家庭や学校、こども園などにおける支援の在り方についての助言や指導を行った。また保健センターやこども発達センターとの連携により、発達障がいの早期発見から早期療育につなぐ取り組み等を行った。また、不登校児童生徒に対する適応指導教育相談の充実も行った。心の教室相談員を不登校および問題行動のある児童生徒の多く在籍する小・中学校に配置することにより、児童生徒および保護者の相談等に応じ子どもの自立援助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 心の教室相談員 11人 賃金、社会保険料、通勤費 適応指導教室 6人 賃金、社会保険料、通勤費、需用費など 教育・発達相談センター 9人 賃金、社会保険料、通勤費、需用費など 発達相談員謝礼 教育相談員給与等 1人 その他 	C
	小学校教育振興事業	110,195	<p>学習支援員の配置、児童就学援助、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり補助金交付や、学校情報化推進による校務効率の向上および近年高度化し必要とされる情報リテラシーの習得推進を行った。本年度は中学校へタブレットPC端末整備に伴い、串原小学校へのタブレットPC導入を行った。また、ICT推進行動計画に向け、さまざまな研修や視察を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常勤職員人件費(学習支援員) 児童就学援助費(準要保護児童援助・特別支援教育就学奨励) 補助金(学校教育振興事業(特色ある学校づくり事業)) 備品購入費 機器等保守点検委託料 機器等使用料及び賃借料 需用費(教科書、消耗品、修繕料等) 負担金 	C
	中学校教育振興事業	69,300	<p>学習支援員の配置、児童生徒就学援助、理科教育施設整備事業、部活動補助、特色ある学校づくり補助金交付や、学校情報化推進による校務効率の向上および近年高度化し必要とされる情報リテラシーの習得推進を行った。中学校にタブレットPCを整備した。また使用に対して説明会を開催するなどのサポートを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常勤職員人件費 児童就学援助費(準要保護児童援助・特別支援教育就学奨励) 補助金(学校教育振興事業「特色ある学校づくり事業」) 他 備品購入費 機器等保守点検委託料 機器等使用料及び賃借料 需用費(科書、消耗品、修繕料等) 負担金 その他 	C
	中学校の再編検討	—	<p>恵南地区中学校再編についての課題の1つである、「幅広い世代からの意見聴取」をするため、当事者であるPTA役員、保護者会の役員会において日程や開催方法などを協議した。</p>	C
	中央公民館講座運営事業	56,183	<p>中央公民館・市民会館・各コミュニティセンターにて恵那三学塾市民講座を開催。それに関係する人件費や講座開設に伴う講師の謝金。市民三学運動の施策の柱である「求めて学ぶ」に重点を置いた取り組みを引き続き推進していく。「学んで生かす」取り組みの活性化が課題としてある中で、市民の「求めて学ぶ」次のステージを検証する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会教育指導員・三学塾塾長・主事の人件費 講座開設における講師謝金 	C
	図書館購入事業	11,332	<p>郷土資料など、特色のある図書購入を行い、中央図書館利用者の要望に応じ、幅広い分野の図書資料購入に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書購入費 (5,342冊) 需用費 新聞(20紙)・雑誌(125誌) 	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
いきいきと暮らす (学ぶ力をつける)	読書習慣づくり事業	254	<p>ブックスタート事業として7カ月児教室にて、図書館ボランティアの協力のもと、絵本の紹介、楽しみ方、読み方の指導を行うと共に、紹介した絵本をプレゼントした。</p> <p>発達段階に応じた読書活動を推進するため、3歳児に幼児用読書手帳「えほんのおもいで」を配付し子どもの読書習慣づくりを進めた。</p> <p>子ども達が読書に親しむ環境づくりを進め、生涯にわたって楽しく学ぶことができる「読書のまち」づくりを進めて行くために、第三次恵那市子どもの読書活動推進計画を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート 18回 295人 ・「えほんのおもいで」絵本引き替え人数 72人 ・需用費 配付用絵本購入、読書手帳等印刷 	C
	読書環境推進事業	2,072	<p>サポーターえなと連携して、天の川イベント、地域歴史講座、朗読フェスティバル等、中央図書館においてさまざまなイベントを行い、市民に図書館に訪れる機会を増やし、読書に親しむ機会づくりを行った。</p> <p>読書活動を推進するため、地域の読書活動団体と協力し、地域の読書環境設備およびイベントなどによる読書の機会づくりを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 読書活動推進委託料（サポーターえな） ・補助金 山岡図書サポーター文月 ブックサポーターかみやばぎ たけなみブックフレンドきつつき くしはらブックサポーター 東野おはなし会ちんぐい 中野方お話しの家やまびこ 	C
	コミュニティセンター講座運営事業	5,987	<p>地域の生涯学習の拠点として、各コミュニティセンターにおける市民講座を開設。市民の学び機会の提供を図った。</p> <p>市内コミュニティセンターにおける講座の開設数 255講座 3,206人の受講実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 ・講座材料費 	C
いきいきと暮らす (共に生きる力をつける)	人権尊重教育事業	—	<p>人権教育講演会を開催し家庭・教育・学校における子どもとの関わり合いや心の問題について理解を深めた。</p> <p>また人権問題に関する正しい理解と人権尊重の理念を深めるための一環として、「人権文化を考える 福を運んだえべっさん」と題し、人権教育講演会を「恵那市生涯学習フォーラム2018」の中で開催した。</p> <p>予算については、下段「三学のまち推進事業費」において執行した。</p>	C
	三学のまち推進事業	6,819	<p>第2次恵那市三学のまち推進計画に基づき、生涯学習とまちづくりを一体的に推進し、市内13地域に組織した市民三学地域委員会による「市民三学地域塾」を開講した。52事業 参加者延べ3,699人</p> <p>また市民三学運動の一環として、「大学連携講座」、「先人顕彰事業（佐藤一斎先生、下田歌子先生、伊藤武右衛門先生など）」を実施した。</p>	C
	青少年育成事業	9,455	<p>青少年育成推進委員を委嘱し、青少年育成市民会議の企画運営および各部会を結成し活動を行った。</p> <p>恵那市少年の主張大会（中学生）の実施を、恵那市青少年健全育成市民会議総会の後に開催することで、中学生の前向きで力強いメッセージを関係者全員で共有するよい機会となった。</p> <p>成人式では、18人の実行委員（成人者）を中心に式典やアトラクション企画・運営を行った。</p> <p>放課後こども教室では、各小学校の余剰教室等を利用し、地域のさまざまな方の参画を得て、子どもたちと共に学習やスポーツ・文化活動を通じて、自主性・社会性・創造性などの向上を図った。</p>	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
いきいきと暮らす (生きがいを持って暮らす)	文化芸術振興事業	29,109	<p>恵那市文化祭の実施、恵那文化会館・明智かえでホールの自主文化事業を（公財）恵那市文化振興会に委託。市の文化・芸術振興を図った。</p> <p><文化事業実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・三浦祐太郎コンサート ・三遊亭小遊三・林家正蔵二人会 ・小学生芸術鑑賞会 ・中国大黄河雑伎団（明智かえでホール） ・三世代クラシックコンサート（音楽読本） ・中高生のための音楽の集い ・原爆朗読劇「夏の雲は忘れない」 <p style="text-align: right;">事業支出 16,000千円 事業収入 8,796千円 収支率 55.3% 集客率 66.3%</p>	C
	生涯スポーツ推進事業	4,862	<p>平成28年度から中部大学と連携し「こども園運動プログラム」を作成し、各園で運動遊びが充実するよう取り組みを始めた。また、子どもと保護者が家庭でも手軽にできる運動遊びを学ぶ「親子で運動遊びの集い」を休日に2日開催し、延べ150人が参加した。</p> <p>体育連盟にスポーツ教室を委託し、弓道教室、卓球教室、バドミントン教室、スキー教室等を開催し、延べ3,042人の参加があった。</p> <p>生涯スポーツ推進補助金は、スポーツ少年団11団、少年スポーツ活動団体12種目団体の活動に対し支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費（こども園運動プログラム報酬、参加賞等） ・旅費（こども園運動プログラム費用弁償） ・需用費（消耗品等） ・委託料（スポーツ教室等運営、こども園運動プログラム運営指導、幼児環境教育やまっこさんぼ事業） ・負担金補助及び交付金（生涯スポーツ推進補助金） 	C
	地域スポーツ推進事業	13,564	<p>スポーツ推進委員25人の知識および技術向上を図るため、各種研修会へ積極的に参加し、恵那市での活動に生かしている。また子どもからお年寄りまでの幅広い地域住民が運動、スポーツに親しむことができるよう地域での活動支援や連携事業への協力、市主催の各種大会の運営を支援した。市民体育大会等の運営を恵那市体育連盟に委託し、年間21種目にわたって各種大会を開催して年間の総合得点での順位を決定している。各地区体育協会等へ補助金を支給し、各競技種目の競技力向上、各協会の運営を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（スポーツ推進委員 25名） ・報償費（スポーツ講演会講師料） ・旅費（東海四県スポーツ推進委員研究大会） ・需用費（消耗品等） ・役務費（スポーツ推進委員等保険料） ・委託料（市民体育大会等運営委託） ・負担金補助及び交付金（市内13地区体育協会活動補助金） 	C
	競技力向上推進事業	6,006	<p>選手育成事業として、バスケットボールBリーグを目指すクラブや柔道講師を迎え、子どもたちに高いレベルの実技指導を行った。</p> <p>また東濃総合体育大会へ選手418人、岐阜県民スポーツ大会へ選手を178人派遣した。県民大会では、スケート優勝、ソフトボール準優勝等30市郡中総合16位という結果であった。</p> <p>クリスタルパーク恵那スケート場を会場として開催される各スピードスケート大会に対し、開催地として支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 競技力向上補助金（東濃大会や県民大会への選手派遣支援） 恵那市長杯スピードスケート競技会支援 ジャパンカップスピードスケート大会支援 中山道東濃駅伝競走大会市町村負担金 	C
	スポーツ施設改修事業	198,900	<p>まきがね公園体育館のアリーナ床全面、照明機器取り替え、屋外トイレを含めた全トイレの洋式化、点字ブロックの更新など大規模改修を行った。また健康体力センターのトレーニング機器の更新も行い、利用者が安心安全に利用できる施設となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費（手数料） ・工事請負費 まきがね公園体育館改修工事（建築） まきがね公園体育館改修工事（電気設備） まきがね公園体育館改修工事（機械設備） ・備品購入費（まきがね健康体力センタートレーニング機器） 	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
まちを元気にする (交流と連携で元気に なる)	スポーツツーリズム推進 事業	39,704	<p>第18回恵那峡ハーフマラソンは、3,061人のエントリーがあり、当日は2,610人参加。第35回日本大正村クロスカントリーは、2,193人のエントリー、2,013人が参加した。また平成29年度から恵那峡ハーフマラソン、日本大正村クロスカントリー、日本昭和村ハーフマラソンの3大会が連携し、相互に各大会をPRしている。</p> <p>スケート振興、普及活動および施設の有効活用を積極的に進めるため、ジャパンカップ等の大規模大会を誘致し、全国各地に恵那スケート場の知名度の向上を図っている。</p> <p>笠置峡を東京オリンピック・パラリンピックのボート・カヌー競技事前キャンプ地としてナショナルチームを誘致するため、ボート、カヌー出艇用スロープ、屋外トイレを設置した。またブルガリアで開催された2018世界ボート選手権大会では、事前キャンプ合同PRブースを出展し、積極的な誘致活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 (東京オリパラ事前キャンプ誘致活動等) ・需用費 (消耗品等) ・役務費 (保険料等) ・委託料 <p>恵那峡ハーフマラソン大会業務 日本大正村クロスカントリー大会業務 スケート振興普及推進事業 笠置峡ボート練習場PR動画作成業務 笠置峡ボート練習場PR用ホームページ作成業務 笠置峡ボート練習場PR用フライヤー作成業務 笠置峡ボート練習場ポスター作成業務 笠置峡ボート・カヌー練習場整備修正設計業務 笠置峡ボート・カヌー事前キャンプ地誘致ロゴマーク特許事務 笠置峡ボート・カヌー練習場整備設計申請図書作成業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料及び賃借料 2018ボート世界選手権自治体PRブース出展使用料 ・工事請負費 笠置峡ボート・カヌー練習場スロープ整備 笠置峡屋外便所新築工事 ・負担金補助及び交付金 恵那峡ハーフマラソン大会補助金 日本大正村クロスカントリー大会補助金 笠置峡屋外便所水道加入分担金 ・補償補填及び賠償金 河川管理事業協力金 	C

【教育行政評価委員会からの意見】

1. 教育委員会の行う事務事業の執行状況について

【総評】

各基本目標については、諸課題に積極的に取り組みがなされ成果があり、評価は適正と思われる。

2. 恵那市総合計画施策について

◆安心して暮らす（安心して子どもを育てる）

- ・人件費を増やし、非常勤・臨時的任用者を活用されていることは、非常にありがたいことである。教員の働き方にも関わり（適切な年休取得など）、子どもにとっても、同じ非常勤の先生が来てくれることで安心して園生活ができる。
- ・おさしま二葉こども園の園舎は素晴らしく、幼児の発達段階が分かりやすい教室配置となっており、教育委員会の方針が明確である。
- ・私立保育園等の市費投入は、保護者の負担軽減にもなり、よいことである。教育や保育内容については、市の教育方針との関わりについてどうなっているのか知りたい。
- ・おさしま二葉こども園が完成し、新しい環境の中での子育ての充実に期待する。
- ・子どもの健全な成長のために、四本の柱を掲げて教育・保育を実施することは大事である。
- ・私立保育所および幼稚園などへの補助については、恵那市の子どもは公立、私立とも平等に育てられているという意識がありよい。
- ・特色ある園活動に補助金はあるか。ある程度の予算がないと、特色づくりはできないのでは。

◆まちの魅力を高める（歴史・文化を生かす）

- ・歴史ある町、文化の香る町として発展させたい恵那市に、伝統芸能保存文化財の調査、活用に資する予算の充実を図ることは大切なことである。
- ・岩村など継続して行う事業のほか、他の史跡についても計画的に発掘・保存してほしい。
- ・中山道広重美術館への参観者の増加は、当美術館の取り組みの成果であり、積極的に各学校・コミュニティセンターなど外に向けて発信してほしい。
- ・中山道広重美術館に指定管理業務を行ったことは、適正な管理運営を進めるためによりよいことである。
- ・国指定の文化財への補助は、保存・活用事業として、保護と景観整備を行い、観光資源として交流人口を増やすことにつながる。

◆便利に暮らす（移動手段を充実する）

- ・遠距離で学校へ通う子どもの多い当市で、通学に掛かる通学費の援助は教育の機会均等の上からも必要な措置である。他市から人を呼び込む、地域から外へ出ることを防ぐ手立てともなる事業であり、充実させてほしい。
- ・統合による中学校の通学距離は長く大変である。地域に適した対応を考えていく必要がある。
- ・遠距離通学について、小学校4 km、中学校6 km の規定があるが、民家がないような通学路では、規定内の距離であっても保護者の送迎が必要になってくる。また不審者のみならずクマの出没など今後は増えてくると思われる。また路線バスが通っている地区も、規定の距離がないと補助が出ない。規定について検討していく必要があると思われる。

◆いきいきと暮らす（学ぶ力をつける）

- ・市内三つの高校を存続させることは難しいことであり、そのための手立てをすすめている教育委員会に敬意を表したい。そのために、校長に素晴らしい人材を招いてほしい。
- ・教育向上を図るための手立てをしておられる事業はどれも重要である。教員は常に研鑽を積み、教育の向上を図るための指導をこれからも充実してほしい。子どもと接する教員の時間が多くなるよう手立てを考えてほしい。教育指導が楽しいと思えば、いくら遅くなくてもストレスと感せず努力できるので、その配慮を考えてほしい。
- ・スケート、英語指導、ふるさと事業は、どれも恵那市が好きになる教育である。特に、ふるさとのよさを自慢できる教育をすすめてほしい。そのために地域学校協働活動の充実を図ってほしい。
- ・市内高等学校の魅力を高めるための施策は、高校と企業の連携が大切である。
- ・恵那市の特色ある教育として、英語教育があり、外国語活動の充実がウリになるのではないか。
- ・発達障がい相談支援事業が進む中で、幼少期からの早期発見につながり、子どもたちが健康な心身で学校生活を送ることができるようになるのは、よいことである。
- ・教育費に予算が多く使われていることはありがたい。今後も続けてほしい。

◆いきいきと暮らす（共に生きる力をつける）

- ・放課後子ども教室事業は、系統だって教える学校教育とは異なる教育活動であり、その充実は子どもにとって大切である。多様な体験（多様な活動、多くの大人）が子ども育てにつながると考える。
- ・放課後子ども教室は、各小学校の希望者のみで実施されているが、小規模校などは児童の交流を目的に1年に数回は全校児童で開催してはどうか。

◆いきいきと暮らす（生きがいを持って暮らす）

- ・文化祭、各展覧会など、その活動を行ってきた人の発表の場や機会を提供することは、その人の欲求を充足させることにつながり、生きがいを持って生活することに資する事業である。
- ・よりよい芸術に触れさせることは、生活にうるおいを与える。その機会に恵まれない地域の人にとって大切な事業であり、さらなる充実をしてほしい。市民の要望も聞くことも大切である。
- ・子ども園運動プログラムの実践結果を毎年検証することで、成果をみてほしい。
- ・スポーツ好きな子どもは、小さいころからの運動生活の充実に関わっている。そのための手立てをいろいろ工夫していることはよいことである。スポーツ競技団体の充実を図る上で、その状況をスポーツ課は理解することも大切である。
- ・中部大学と連携して作成した「こども園運動プログラム」は、各園で運動遊びが充実するよう取り組まれたもので成果が楽しみである。
- ・地域スポーツ推進事業は、子どもから高齢者までの幅広い地域住民が運動、スポーツに親しむことができ、活動支援や連携事業への協力支援は、スポーツ人口の増加につながる。
- ・スポーツに関連する予算が、旧恵那地域に偏っている。施設の数も関係あると思うが、市内平等になるとよい。

◆まちを元気にする（交流と連携で元気になる）

- ・ポートカヌー場の今後の管理、運営をどのようにしていくのか方針と計画を立てることは必要なことである。施設をつくって終わりではなく、活用の充実を図ることを考えていきたい。
- ・恵那峡ハーフマラソン、大正村クロスカントリーと二つの大きなマラソン大会があり、地元の小中高生、一般の方々のマラソン人口を増やすことは、その大会の充実を図ることにもつながる。このことは恵那市の特色にもなることなので、マラソン人口の増加を図る工夫もしてほしい。清流駅伝優勝をめざして！
- ・恵那峡ハーフマラソンでは地元の自治連合会など、自分たちの行事としてとらえており、年々ボランティアの参加人数が増加している。今後も続けていきたい。

参 考 資 料

- ◆ 惠那市教育委員会点検評価実施要領
- ◆ 惠那市教育委員会組織図
- ◆ 平成30年度惠那市教育委員会提出議案等

恵那市教育委員会点検評価実施要領

平成 21 年 7 月 24 日恵那市教育委員会告示第 14 号

(目的)

第 1 条 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 26 条第 1 項に規定する点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(評価事項)

第 2 条 教育委員会は、前年度の次の各号に掲げる教育委員会の取組みについて点検及び評価を実施する。

(1) 教育委員会の活動状況に関する事項

ア 教育委員会の会議の実施状況

イ 教育委員会の調査活動の状況

(2) 事務事業の執行状況に関する事項

ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況

イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果

(3) その他教育委員会が必要と認める事項

(点検評価の手順)

第 3 条 教育長は、前年度における前条第 1 号及び第 3 号に掲げる事項について、教育委員会会議等の点検及び評価（様式第 1 号）により、点検及び評価を行うものとする。

2 前年度における前条第 2 号に掲げる事項についての点検及び評価は、市が実施する総合計画管理チェックシートにより行うものとする。

3 教育長は、第 1 項及び第 2 項の結果を教育委員会に報告する。

4 教育委員会は、前項の報告を基準として、点検及び評価を実施する。

(評価委員会の設置)

第 4 条 教育委員会は、法第 26 条第 2 項の規定により、同条第 1 項の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、恵那市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 5 条 委員会は、教育委員会の求めに応じ、第 3 条の点検及び評価を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(委員)

第6条 委員会は、5人以内の委員で組織し、委員会の委員は、優れた識見を有する者その他教育委員会が適当と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した委員がその職務を代理する。

(公表)

第8条 教育委員会は、法第26条第1項に規定する点検及び評価の結果に関する公表について、ホームページにより行うものとする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

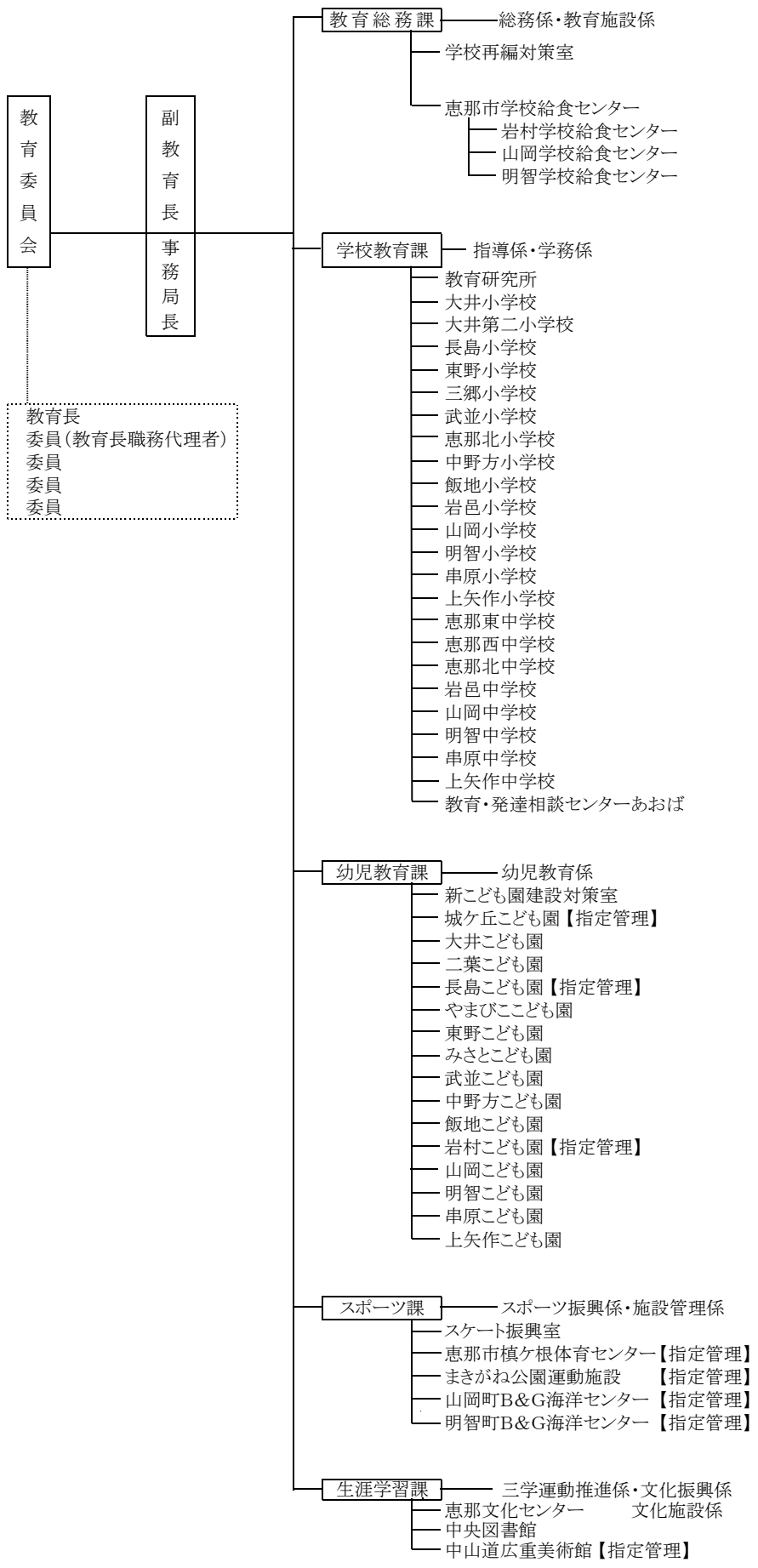
この告示は、告示の日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況		
調査活動等の状況		
その他の事項		

恵那市教育委員会の組織図



平成30年度恵那市教育委員会提出議案等について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第5回定例会	平成30年4月27日	議第10号	恵那市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
		議第11号	平成30年度岐阜県教科用図書東濃採択地区協議会の設置及び委員の選出について
		報告事項	報第1号 平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号 ルンビニー保育園の建替えについて
			報第3号 企業主導型保育事業による保育施設について
			報第4号 恵那市の園小中学校のトピック(5月)について
			報第5号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第7号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第8号 5月の行事予定について
			報第9号 3月分の後援申請について
	報第10号 5月から7月実施の教育委員会訪問について		
第6回定例会	平成30年5月25日	議第12号	恵那市教育委員会会議等点検及び評価について
		議第13号	平成30年度6月補正予算(案)に関する意見について
		報告事項	報第1号 恵那市教育行政評価委員の委嘱について
			報第2号 恵那市社会教育委員の委嘱について
			報第3号 平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第4号 恵那市の園小中学校のトピック(6月)について
			報第5号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第7号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第8号 6月の行事予定について
	報第9号 4月分の後援申請について		
第7回定例会	平成30年6月27日	報告事項	報第1号 教員による不適切な指導について
			報第2号 恵那市幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について
			報第3号 平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第4号 恵那市の園小中学校のトピック(7月)について
			報第5号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第7号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第8号 7月の行事予定について
			報第9号 公共施設のブロック塀点検結果について
			報第10号 5月分の後援申請について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
第8回定例会	平成30年7月27日	議第14号	平成31年度使用教科用図書の議決について	
		報告事項	報第1号	第40回少年の主張岐阜県大会～わたしの主張2018～について
			報第2号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第3号	恵那市の園小中学校のトピック(8月)について
			報第4号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第5号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第6号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第7号	8月の行事予定について
			報第8号	6月分の後援申請について
第9回定例会	平成30年8月24日	議第15号	平成30年9月補正予算(案)に関する意見について	
		議第16号	こども園、小・中学校空調設備導入検討委員会設置要綱の制定について	
		協議事項	協第4号	こども園・小・中学校空調設備について
		報告事項	報第1号	恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
			報第2号	財産処分について
			報第2-2号	東京オリンピック事前キャンプ地誘致の取組について
			報第3号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第4号	恵那市の園小中学校のトピック(9月)について
			報第5号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第7号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第8号	9月の行事予定について
			報第9号	7月分の後援申請について
第10回定例会	平成30年9月26日	議第17号	平成30年9月補正予算追加(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号	平成29年度恵那市総合計画施策別点検及び評価について
			報第2号	中山道広重美術館スポンサー制度の継続について
			報第3号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第4号	恵那市の園小中学校のトピック(10月)について
			報第5号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第7号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第8号	10月の行事予定について
			報第9号	8月分の後援申請について
第11回定例会	平成30年10月26日	議第18号	恵那市教育委員会付属機関等の会議の公開に関する要綱の制定について	
		議第19号	恵那市教育委員会パブリックコメント手続要綱の制定について	
		報告事項	報第1号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(11月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号	11月の行事予定について
			報第7号	9月分の後援申請について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
第12回定例会	平成30年11月22日	議第20号	平成30年度12月補正予算(案)に関する意見について	
		議第21号	恵那市中山道広重美術館条例の一部改正について	
		議第22号	恵那市中山道広重美術館管理規則の一部改正について	
		議第23号	恵那市中山道広重美術館の観覧料等に関する規則の一部を改正する規則について	
		議第24号	恵那市要保護児童生徒及び準要保護児童生徒認定規則の一部を改正する規則について	
		報告事項	報第1号	こども園・小中学校空調設備整備事業について
			報第2号	まきがね公園体育館健康体力センタートレーニング機器の更新について
			報第3号	平成29年度恵那市教育委員会点検・評価報告書について
			報第4号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第5号	恵那市の園小中学校のトピック(12月)について
			報第6号	恵那市中央図書館月別利用状況
報第7号	中山道広重美術館月別観覧者数			
報第8号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数			
報第9号	12月の行事予定について			
報第10号	10月分の後援申請について			
第13回定例会	平成30年12月21日	報告事項	報第1号	旧吉田小学校跡地利用について
			報第2号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第3号	恵那市の園小中学校のトピック(1月)について
			報第4号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第5号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第6号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第7号	東濃地区学校事務職員の学校間連携を進めるにあたっての留意事項について
			報第8号	平成31年度教育委員会の日程について
			報第9号	1月の後援申請について
			報第10号	11月分の後援申請について
第1回定例会	平成31年1月30日	報告事項	報第1号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(2月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号	おさしま二葉こども園の開園までについて
			報第7号	2月の行事予定について
			報第8号	12月分の後援申請について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
第2回定例会	平成31年2月21日	議第1号	恵那市スポーツ施設条例の一部改正について	
		議第2号	恵那市こども園設置条例の一部改正について	
		議第3号	恵那市こども園管理規則の一部改正について	
		議第4号	恵那市コミュニティセンター非常勤嘱託職員設置要綱の一部改正について	
		議第5号	恵那市社会教育指導員非常勤嘱託職員設置要綱の一部改正について	
		議第6号	平成30年度3月補正予算(案)に関する意見について	
		議第7号	平成31年度恵那市予算(案)に関する意見について	
		協議事項	協第1号	平成31年度版『恵那市の教育』(案)について
			協第2号	第三次恵那市子どもの読書活動推進計画について
			協第3号	岩村城跡保存整備基本構想(案)について
		報告事項	報第1号	財産の処分の変更(立木売却)について
			報第2号	放課後等児童の健全育成指針について
			報第3号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第4号	恵那市の園小中学校のトピック(3月)について
			報第5号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第7号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第8号	3月の行事予定について
			報第9号	恵那市学校教員の不祥事について
			報第10号	1月の後援申請について
第3回臨時会	平成31年3月5日	議第8号	平成31年度教職員の人事について	
		報告事項	報第1号 小中学校空調設備導入事業について	
第4回定例会	平成31年3月27日	議第9号	恵那市高校生通学支援モデル事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について	
		議第10号	恵那市教育委員会文書管理規則の一部を改正する規則について	
		議第11号	恵那市学校給食センター設置条例施行規則の一部を改正する規則について	
		議第12号	恵那市学校管理規則の一部を改正する規則について	
		議第13号	恵那市市民三学地域委員会設置要綱の一部を改正する要綱について	
		議第14号	恵那市図書館規則等の一部を改正する規則について	
		議第15号	恵那市岩村歴史資料館書籍等委託販売事務取扱要領の一部を改正する要領について	
		議第16号	恵那市スポーツ施設管理規則の一部を改正する規則について	
		議第17号	恵那市指定文化財の解除について	
		議第18号	恵那市こども園管理規則の一部を改正する規則について	
		議第19号	恵那市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について	
		報告事項	報第1号	小・中学校空調設備導入事業について
			報第2号	平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第3号	恵那市の園小中学校のトピック(4月)について
			報第4号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第5号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第6号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第7号	平成31年度恵那市教職員受入式について
			報第8号	教育委員会の日程について
報第9号	4月の行事予定について			
報第10号	2月分の後援申請について			

令和元年度（平成30年度対象） 教育委員会点検・評価報告書

発行 恵那市教育委員会

〒509-7292 恵那市長島町正家一丁目1番地1

電話：(0573) 26-2111（内線）463

FAX：(0573) 26-2189